

● 今月の納税など ●

・ 固定資産税都市計画税 (1期・一括)

税金は町政運営の大切な原資です。  
納期限内に忘れず納付しましょう。

**納期限は5月7日(火)です。**

納税には口座振替が便利です。

● まちの人口と世帯 ●

平成31年2月28日現在

人口 43,868人 (+56)  
男 22,106人 (+44)  
女 21,762人 (+12)  
世帯数 17,501世帯 (+19)

( ) 内は対前月比

# 町政ニュース

町政の最新ニュースをお届けします!

TOGO TOWN NEWS

## 自衛隊に入隊する若者を激励

2月14日、自衛隊入隊・入校予定者の菊池弘泰さん、新井嵐丸さん、深澤麻央さんの激励会が役場で行われ、町長と自衛隊関係者が激励しました。

また、同日は町自衛官募集相談員の委嘱式も行われ、伊豆原久男さんと稲垣幸一さんが相談員に委嘱されました。任期は2年間です。



(左から) 伊豆原さん、菊池さん、町長、新井さん、自衛隊愛知協力本部募集課長、深澤さん、稲垣さん

▼ 問い合わせ 安全安心課 ☎ 0561(56)0719

## 2019年度 消防団役員

▼ 団長 近藤利伸  
▼ 副団長 柘植弘志、近藤潤一郎  
▼ 分団長 古川優基(諸輪)、安部友裕(和合)、渡邊諒(傍示本)

石川晃(祐福寺)、野々山弘敏(部田)、石田真也(白土)  
▼ 問い合わせ 安全安心課 ☎ 0561(56)0719

## 感謝状をいただく

2月21日、愛厚ホーム東郷苑の柴田典義苑長より、感謝状をいただきました。



(左から) 健康部長、東郷診療所長、柴田苑長、竹内次長

## 固定資産税の 評価額などの縦覧

2019年度の固定資産税の評価額などが載った帳簿(土地および家屋の評価額などを記載したもの)を縦覧することができます。

## 新しい地域包括支援センターが開設されました

相談や支援の充実を図るために、今までの地域包括支援センターに加えて、「南部地域包括支援センター東郷苑」が開設されました。

地域包括支援センターでは、住み慣れた地域でその人らしい生活を継続することができるよう、介護・福祉・健康など高齢者の日常生活に関する総合的な相談に応じ、支援を行っています。

行政区によって利用する地域包括支援センターが異なります。それぞれの担当行政区をご確認のうえご利用ください。

名称	東郷町北部地域包括支援センター (旧名称 東郷町地域包括支援センター)	東郷町南部地域包括支援センター東郷苑
担当地区	諸輪、和合、和合ヶ丘、諸輪住宅、白鳥、御岳、押草団地南、押草団地北、北山台	傍示本、祐福寺、部田、白土、春木台、西白土、部田山、清水
所在地	春木西羽根穴 2225-4 (いこまい館内)	春木下正葉廻間 4337-13 (愛厚ホーム東郷苑内)
電話番号	☎ 0561(38)8551	☎ 0561(56)3112
利用時間	月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時15分	月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時45分～午後5時30分
運営主体	(福) 東郷町社会福祉協議会	(福) 愛知県厚生事業団

■ 問い合わせ 高齢者支援課 ☎ 0561(56)0735

役場の代表電話番号 0561(38)3111

石川光秋氏（春木）は、第1回東郷町議会定例会で議会の同意を得て、教育長に再任されました。任期は、2019年4月1日～2022年3月31日です。



**教育長に石川光秋氏が再任されました**

▼縦覧できる人 町内の土地・家屋の固定資産税の納税義務者、納税管理人など  
（土地、家屋いずれか一方の納税義務者は、課税されている一方のみ縦覧可）  
▼とき 5月7日（火）までの午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）  
▼ところ 役場1階税務課窓口  
▼持ち物 縦覧者の本人確認ができるもの（運転免許証、納税通知書など）  
※縦覧者が代理人の場合は、納税義務者の署名と押印のある委任状が必要です。  
▼問い合わせ 税務課 ☎0561(56)0725

**県広報コンクール2部門で入賞**

平成30年度愛知県広報コンクールの町村の部で、次のとおり表彰されました。

▼映像部門 入選

とうごうチャンネル Special Edition インターハイポート競技大会「夏の残照～つわものどもが夢の跡～」

動画の概要

昨年、愛知池で開催された「インターハイポート競技大会」に関わった人たちの熱い思いが詰まった動画です。

大会が、皆さんの記憶に残ることを願い製作しました。

▼ウェブサイト部門 奨励賞  
東郷町ウェブサイト

▼問い合わせ 人事秘書課 ☎0561(56)0715



◀YouTubeのQRコード（スマートフォンで読み取ってください）



◀町ホームページの動画紹介ページのQRコード

**道の駅構想推進事業の中止を決定しました**

道の駅構想推進事業は、昨年5月に就任した町長のもと、見直しを検討してきました。

昨年10月～11月に開催した道の駅をテーマとするタウンミーティングやアンケート調査では、町民の皆さんから貴重なご意見をいただきました。

また、約1,000人の町民の皆さんの署名による「東郷町『道の駅』建設構想の即時中止を求める要望書」の提出もありました。

これらのことなどから総合的に判断し、本事業の中止を決定しました。

今後とも、本町がより魅力的なまちとなるよう取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願いします。

▼問い合わせ 産業振興課 ☎0561(56)0741

役場の代表電話番号

0561(38)3111

町政モニター 第2回アンケート結果 「がん検診について」

●集団がん検診（検診車）の実施時期は、何月が適当だと思いますか。（選択）



実施期間 2019年2月13日～27日  
回収率 81.8%（18/22人）

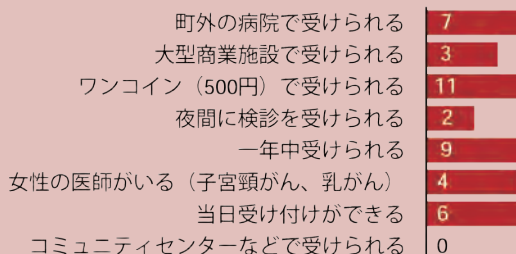
町政モニター22人に、がん検診についてアンケートを実施しました。

主な質問と回答結果をお知らせします。

結果の詳細は、町ホームページ「ホーム＞町政情報＞広聴＞東郷町町政モニター」をご覧ください。

▼問い合わせ 人事秘書課 ☎0561(56)0715

●どんなサービスがあればがん検診を受けますか。（3つまで選択可）



●がん検診に関する要望や提案があれば、お書きください。（自由記入）（抜粋）

- ・年齢制限なく検診が受けられるとありがたい。集団検診のときは託児などの配慮があるとよい。
- ・検診率や早期発見率を高めるため、低額で一年中受診できるよう要望します。
- ・乳がん検診や子宮頸がん検診は、当日受け付けができるとうれしい。





# フォト ダイアリー

Photo Diary

3/2  
土

## 伝統料理に親しむ

手作り和菓子教室

いこまい館で小学4～6年生を対象にした健康課主催の和菓子作り教室が開催されました。

メニューは2種類のおはぎと関東風いちご入り桜もち。参加者はグループで協力しながら、桜もちの生地を焼いたり、おはぎをきれいに丸めたりしました。会食では「自分で作った和菓子はおいしい」「家でも作りたい」などの声が聞かれ、笑顔で和菓子を味わいました。



2/16  
土

## 山火事を防ぐ

林野火災訓練

富士浅間神社の敷地内の山林で、火災が発生し延焼拡大の恐れがある想定で、訓練が行われました。

尾三消防本部、町消防団、祐福寺区・春木台自治会、神社関係者ら約70人が参加しました。

神社と区・自治会の関係者が初期消火と通報訓練を行い、町消防団は背負子を担いで山を駆け上がり、林野に分け入って放水をしました。







2/27  
水

## 桃の節句をお祝い

音貝保育園おこしものづくり

音貝保育園の園児139人がおこしものを作りました。おこしものは、県の行事食で、桃の節句におひなさまにお供えする、米粉の生地で作る食べ物です。

園児らは、生地を鯛や扇、鶴などの形をした木型に押し込み、おこしものを作りました。

すみれ組の山田柚空ちゃんは「上手に作れて楽しかった。また作りたい」と嬉しそうでした。



2/26  
火

## 交通ルールを学ぶ

たかね保育園幼児交通安全教室

たかね保育園で幼児交通安全教室があり、100人の園児が参加しました。

園児はアニメDVDで交通ルールを学んだり、歩行環境シミュレータを使い、横断歩道を渡る模擬体験をしたりしました。

その他、パトカーの見学・写真撮影なども行われ、交通安全への意識を高めました。



2/17  
日

## レク楽・インディアカで交流

第27回レクスポ大会

町総合体育館アリーナで行われたスポーツ大会に、16チーム78人が参加しました。

レク楽・インディアカは、羽根つきのボールを手で打ち、落とさないように味方に繋げ、3回または4回で相手のコートに返す競技です。

参加者は声を掛け合ってパスを繋ぎ、得点が入るとチームで喜びを分かち合っていました。



2/28  
木

## 「あったらいいな」の実現へ

### 福祉計画ワークショップ

町民会館で地域福祉計画・地域福祉活動計画のワークショップが行われ、3日間で延べ127人が参加しました。この計画は、地域の支え合いの仕組みや基盤づくりを示すもので、町と社会福祉協議会が策定します。

参加者は身近な福祉の「あったらいいな」と思うことについて、実現する方法を考えました。



2/7  
木

## もしもの時に備えて

### 避難所運営ゲーム

避難所での生活や出来事を疑似体験し、避難所の運営や役割に対する理解を深めるため、これまで職員のみで行っていた避難所運営ゲームを地区の関係者と一緒に行い、49人が参加しました。

町職員と地区役員が一緒に行う訓練としては初めてでしたが、和やかな中にも真剣かつ熱心な姿がありました。

2/17  
日

## 地域に根差した福祉活動を

### 東郷ひなた設立記念講演会

障がい者福祉の分野で活動するNPO法人東郷ひなたが社会福祉法人の法人格を取得しました。

これを記念して、いこまい館で「地域における障害福祉の現状と課題」をテーマに、自身も障がいのあるお子さんを持つ毎日新聞論説委員の野沢和弘氏が、お子さんや家族との体験などにユーモアを交えながら講演し、来場者は熱心に耳を傾けました。



2/17  
日

## 新しい交流の場

### 清水コミュニティセンターフリーマーケット

清水コミュニティセンターで今年度2回目となる自治会主催のフリーマーケットが開催され、約400人の参加者でにぎわいました。

イベントでは軽トラ市も同時開催され、ポップコーンなどの振る舞いも行われました。

自治会長の佐藤さんは「地域の中で多くの人が交流できるコミュニティを作りたい」と話していました。